

ぐんま の 農業研究と普及活動

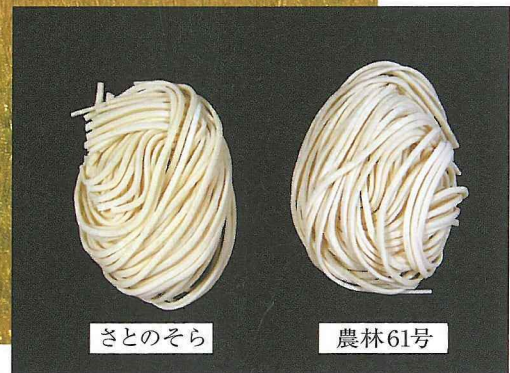
第 14 号

平成 22 年 10 月

発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目 1 番 1 号)

はばだけ 小麦新品種「さとのそら」



株見本 左「さとのそら」
右「農林61号」

写真上：生産者と実需者による立毛検討会

うどん生麺

県農業技術センターは、農林水産省小麦育種指定試験地として、“温暖地東部*”の二毛作地帯向け早生・高品質・諸病害抵抗性の品種育成に取り組み、「農林61号」よりも多収で耐倒性に優れ、広域適応性のある「さとのそら」(平成22年10月13日品種登録)を育成しました。

本県を含む茨城県、栃木県、埼玉県の北関東を中心に「農林61号」に替わる新品種としての普及が期待されます。

*温暖地東部とは、ほぼ関東・東海を指します。

目 次

- トピック[新技術等の迅速な現地普及]
 - コンニャクほ場越冬栽培の地域適応性…………… 1
- 研究成果等の情報
 - 〔県の試験研究機関で開発した最新の技術情報〕
 - ・リンゴ「ぐんま名月」の省力的摘果技術…………… 3
 - ・有孔ダクトの株元配置および循環扇併用による
トマト灰色かび病発生防止技術…………… 4
 - ・片品村築地地区の精密土壌図と
土壌診断への利用…………… 5
 - ・製造方法の違いによる桑粉末の
機能性成分と食味…………… 6
 - ・簡易的な方法によるワカサギの年齢推定…………… 7
- ・トウモロコシ乾燥蒸留かす(DDGS)を活用した
肉牛育成用発酵TMR…………… 8
- ・トリプトファンの給与による
豚群編成時の闘争低減…………… 9
- 普及活動の実績
 - 〔各地域における課題解決の取り組み〕
 - ・渋川市赤城地区におけるミニパプリカの
生産振興…………… 10
 - ・ニラ産地の活性化と生産振興…………… 11
 - ・「ふじ娘トマト」における生産工程管理の取り組み… 12
 - ・嬭恋村におけるズッキーニの産地づくり…………… 13
 - ・新規参入者の受入によるナシ産地の活性化…………… 14
- インフォメーション…………… 15
 - ・野生鳥獣による被害防止対策を支援します